

# 駒柴地域コミュニティニュース

現在進行中!

## 駒柴小学校区における「地域コミュニティ」の形成に向けて【中間報告】

**私**たちの駒柴小学校区は、佐貫駅周辺に数多くの住宅が広がっているとともに、牛久沼などの水辺環境や若柴宿など歴史環境を併せ持つ自然豊かな地区です。そんな中、以前は当たり前だった地域のつながりが希薄になりつつあると共に、少子高齢化の進展に伴う課題や、安全・安心な暮らしに関する課題など様々な課題があります。

これらの課題の解決に向けては、行政主体の対応だけでは限界があることから、地域に住む私たち住民の力が真に求められています。

現在、龍ヶ崎市は、市内13のコミュニティセンターを活動の拠点とする中核的な地域コミュニティの形成を主要施策の一つに位置づけており、駒柴小学校区においても、地域コミュニティの設立について具体的検討を進めるための「駒柴地域コミュニティ設立準備会」を設置し、平成25年上旬の立ち上げを目指して、現在協議を進めています。



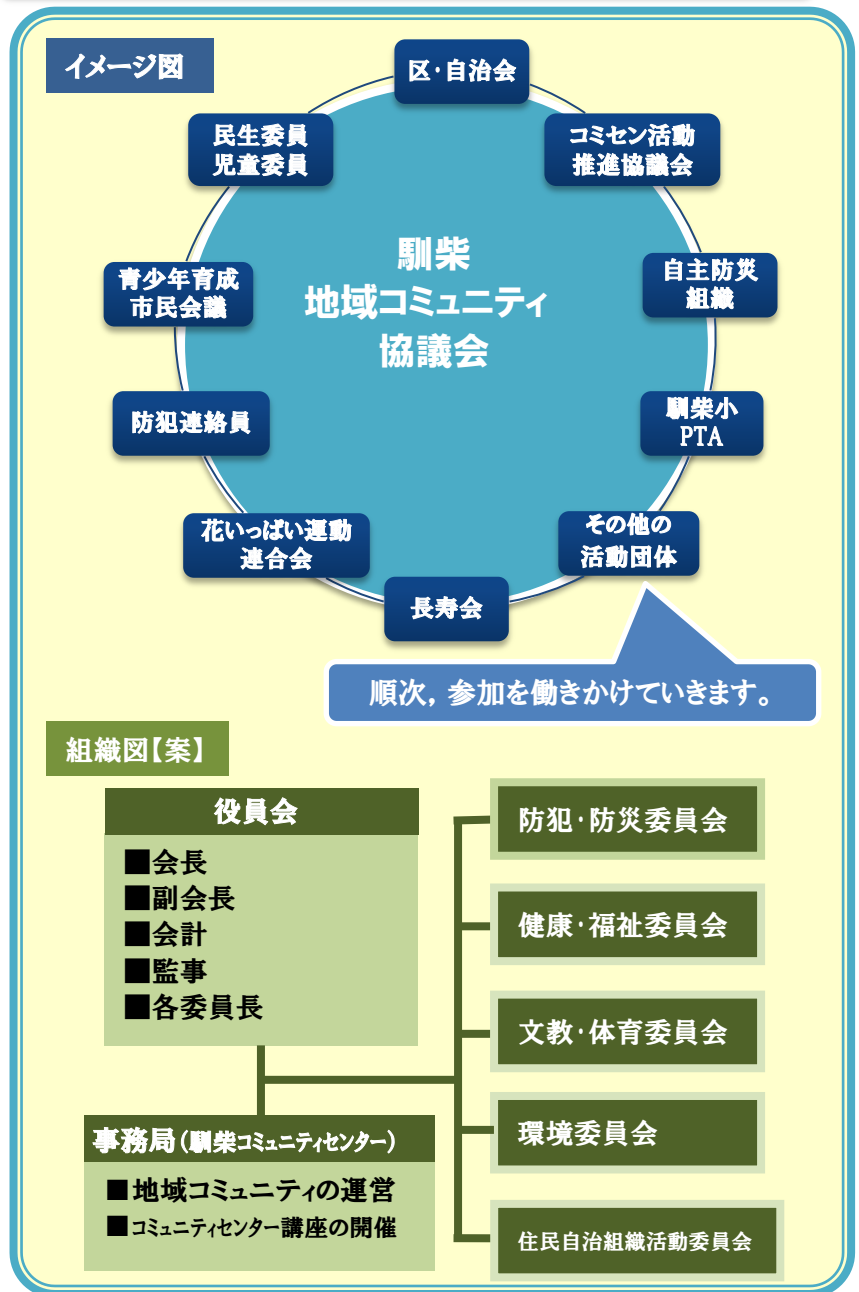
花いっぱい運動

〔編集・発行〕  
駒柴地域コミュニティ設立準備会  
会長 山岡 唯男  
(市担当課 市民協働課 コミュニティ推進グループ)

### 駒柴地域コミュニティ協議会（仮称）とは…

区や自治会、コミュニティセンター活動推進協議会をはじめとし、駒柴小学校区で地域活動を行う各種団体（民生委員児童委員、長寿会、青少年育成市民会議、花いっぱい運動連合会など）が集まり、情報を交換し、連携協力しながら地域課題の解決の取り組みを進める組織です。

「防犯・防災」「健康・福祉」「文教・体育」「環境」「住民自治組織活動」の5つの委員会を設け、活動を行うことを検討中です。事務局は駒柴コミュニティセンターとなる予定です。（下記の組織図（案）をご覧ください）



## ※よくある質問

Q. 馴染地域コミュニティ協議会（仮称）の立ち上げに伴い、区や自治会、コミュニティセンター活動推進協議会などの活動はどうなりますか？

A. 馴染地域コミュニティ協議会（仮称）が立ち上がった場合でも・・・

- ①区や自治会の活動は、これまで同様に継続します。
- ②コミュニティセンター活動推進協議会の組織は、馴染地域コミュニティ協議会（仮称）の主に「文教・体育委員会」に再編されますが、これまでの活動内容は変わらず引き継がれます。
- ③長寿会や青少年育成市民会議や花いっぱい運動連合会などの活動も、これまで同様に継続します。

※今まで地域で行われて来た様々な活動を全て馴染地域コミュニティ協議会（仮称）が担うわけではありません。団体や個人の活動は、基本的にそのまま活動を続けていただきます。しかし、同じような活動をしている団体も多く見られます。このような場合に他の団体と一緒に活動すれば、

- ・**手間もお金も今までより少なくなるかも！**
- ・**ひとつの活動をみんなでやいとげることで、一体感が生まれるかも！**しれません。

馴染地域コミュニティ協議会（仮称）では、区や自治会単位で行った方がよい活動に関しては、今までと同様に活動を続けていただき、小学校区単位で活動した方がよい場合は、小学校区単位で取り組んでいく地域活動の仕組みづくりを進めていきます。

Q. 馴染地域コミュニティ協議会（仮称）では、どのような活動を行うのですか？

A. 馴染地区の各活動団体は、すでに充実した取り組みを行っています。したがって、馴染地域コミュニティ協議会（仮称）では、まずは各活動団体が連絡・情報交換を行う場を設け、日程調整や広報活動などを通じ、各団体が連携協力できる体制を整えます。また、新たな取り組みとしては以下のようなものを検討しています。

- ①【馴染小学校区の防災訓練】・・・いざという時（災害時）の備えのために
- ②【高齢者の見守り】・・・高齢者の暮らしのサポートのために
- ③【子ども向けの企画の充実】・・・子どもの健全育成のために

これらの取り組みを通じて、将来的には馴染地区避難所運営マニュアルの作成や高齢者の見守り体制の構築などを行い、地域の安全安心がこれまで以上に向上するような活動を行う予定です。

委員会名	主な活動内容(予定)
防犯・防災委員会	小学校区内での防災訓練、防犯パトロールの支援など
健康・福祉委員会	高齢者の見守り体制の検討など
文教・体育委員会	コミュニティセンター祭り、各種講座の開催、子ども向けイベントの開催など
環境委員会	花いっぱい運動の支援など
住民自治組織活動委員会	区や自治会の活動支援など